



みんなで遊ぼう

親子で始める新たな友達作り

特集

パパになっ たら

～「育児」と「仕事」の間で
揺れ動く男性の気持ち～

育児休業取得率の推移（％・抜粋）

※令和5年度は、産後パパ育休の取得者も含む。



人の一生に存在する節目の数々。進学・就職・結婚など、その人のライフスタイルを大きく変えながら、それらは人生の忘れられない記憶として刻まれる。「出産」もそうであろう。親にとって子どもを授かって出産をすることは、生活を一変させることだ。子育て期を振り返れば、思い出として語り草にもなるが、目下その状況に直面している夫婦は、日々悩みが尽きない。共働き家庭であれば、仕事と育児をてんびんにかけた選択の毎日を送る。

令和5年度の厚生労働省の調査によれば、女性は84.1%



広報しまだ

Shimada



毎月15日発行

目次 CONTENTS

- 2 特集:パパになったら～「育児」と「仕事」の間で揺れ動く男性の気持ち～
- 12 就労支援のご案内
- 13 重層的支援が始まります
- 14 住民アンケートの結果報告
- 15 市政あらかると
- 16 まちの話だい／広報ひみから
- 18 しずおか市町対抗駅伝
- 19 しまだ情報:プレミアム付きデジタル商品券の追加販売／不用品をリユースしてみませんか／会計年度任用職員募集／元日マラソン
- 23 掲示板
- 24 しまいく
- 25 図書館だより
- 26 けんこうナビ(12月)
- 28 便利帳(12月)／Aじゃん!Shimada
- 30 彩りもう一品／耳よりお達者情報
- 31 市政羅針盤
- 32 島田人:藤田和子さん

表紙 COVER STORY

子育て支援センター「すまいるハウスたまご」では、県外出身や双子を持つパパ・ママなどが集うイベントを開催。親とともに子どもたちも、新たな出会いを楽しみました。



育児？ 仕事？

育児休業

労働者が、原則としてその1歳に満たない子を養育するために取得する休業。就業先の規則の有無に関わらず、取得することができる。

厚生労働省
「育児・介護休業法の概要」「育児休業制度特設サイト」参考



が、男性は30・1%が、育児休業（育児休業）を取得している。夫婦2人の子どもではあるが、女性が主に育児を担う家庭の現状が垣間見える。

しかし近年、男性の育児休業は変化している。令和5年度に取得率が初めて3割を超え、その期間は2週間未満が減少し、それ以上の取得者が増加している（令和5年度雇用均等基本調査より）。また、令和7年4月1日からは企業の規模に応じて次の2点が義務化される。

- 子どもが3歳から小学校に入学する前までの間、従業員がテレワークや時差勤務など、複数の選択肢から働き方の選択を可能にする。
- 従業員数300人を超える企業は、男性の育児休業取得率を公表する。

法整備と企業の努力により、育児を取る仕組みは整いつつある。しかし、依然として存在する、男女間の育児取得率の差。そのギャップを埋めることができれば、子育ての負担は、分かち合いやすくなるだろう。誰もが希望すれば育児休業を取得できる社会は、家庭の課題を解決する一助になる。

育休取得に対する

働く男性の思い

厚生労働省が実施した調査によると、令和4年度に育児休業制度を「利用したことも利用希望もない」と答えた正規男性社員・

職員の割合

は、33・5%

で最も多い

回答となっ

た。また「利

用したことは

ないが、利

用したかつ

た(利用した

い)との回

答は、29・1

% (図1)。

実に6割を

超す働く男

性が、育休を

利用しない

という現実

が示された。

なぜ、男性は育児休業制度

を利用しないのか。同調査に

よると「収入を減らしたくな

の	パ	パ
子	モ	キ

かったから」が最も多く、続いて「職場の雰囲気、上司などの理解不足」が挙げられている(図2)。これらの結果から「育休は取らない」と

決めた男性で

あっても、意思

決定の過程に

おいては家族

を養う責任や、

職場の仲間を

思う気持ち

が影響したので

はないかと推

察される。そ

れら外的要因

により育休を

諦めざるを得

ないのであれ

ば、周囲の理

解や制度によ

って、克服する

手だてを考えた

い。家族にと

って子育ての時

間は、時限的

でかけがえの

なものだから。



子育て中の女性が抱える悩みを知ったことは貴重な経験です

飯塚賀幸^{いづか かつゆき}さん 泰玄^{たいげん}くん(三男/1歳9カ月)

職業 会社員

家族構成 妻、長男(4歳)、次男(2歳)

分担して生まれるゆとり

2人目が生まれた半年後から、育休を取りました。当初、

考えていなかったものの、年の差がわずかな子どもたちを

育てる妻を思い、取得を決意

しました。家事・育児を分担

したことで、負担は半分ずつ

に。そうすると、お互いにゆ

とりが生まれます。子どもた

ちを寝かしつけたあとは、家

族の将来について話し合うな

ど、有意義な時間を過ごすこ

とができました。

子どもをよく知る

休暇中は、子どもの定期検

診にも参加しました。日々の

成長を実感する場に立ち会

い、常に身長や体重を把握で

きたことがうれしかったです

ね。他のお父さんよりもわが

子について知っている自信が

あります。育休を快く受け入

れてくれた職場の皆さんに

は、感謝の気持ちで一杯です。

女性が感じる悩みに共感

育休明けに印象的だったの

は、復帰した初日。多くの大人

との会話に違和感を覚えまし

た。振り返ると、長く子どもと

接した時間は、うれしくもどこ

か社会と断絶した状態。子育

て中の女性を感じる孤独はこ

れだと思つとともに、社会とつ

ながる必要性を実感しました。

収入を減らしたくなかったから **39.9%**

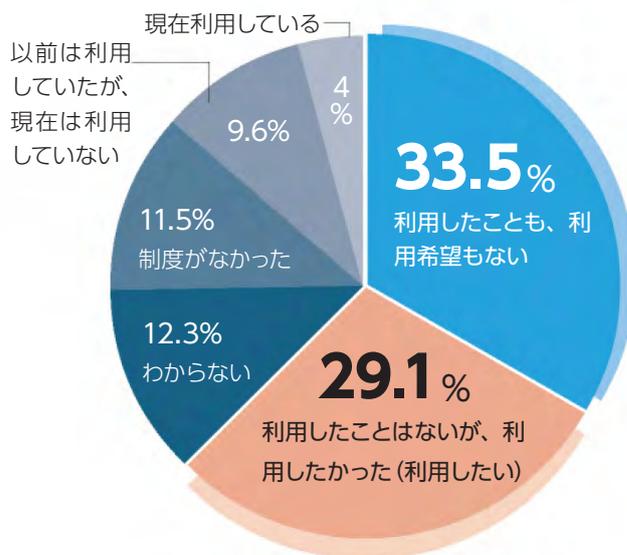
職場の雰囲気、上司などの理解不足 **22.5%**

自分にしかできない仕事を担当しているから **22.0%**

業務が多忙であったから **21.9%**

会社で制度が整備されていない **21.9%**

末子の育児に関して、育児休業制度を利用しなかった理由（複数回答）(図2)



末子に関して育児休業制度利用状況 (図1)

※グラフはいずれも厚生労働省 令和4年度 仕事と育児等の両立支援に関するアンケート調査報告書〈労働者調査〉より



会社のおかげで、日々成長する子どもの姿を見ることができました

川瀬大樹^{かわせひろき}さん 心陽^{こはる}ちゃん(長女/5カ月)

職業 会社員
家族構成 妻、長男(3歳)

■ **会社も推奨してくれた育児**
1人目、2人目ともに育児を取得しました。長男のときは、社内で育児を取る男性は少ない印象で、自ら申請すれば取れるというような状況でした。3年後に長女が生まれたときは状況が変化。上司から話しがあり、会社が育児をサポートしてくれていることを実感しました。

■ **会社と話し合うことが重要**
働く側が育児を申請すれば、会社は拒むことができません。しかし、限られた人員で仕事をしなければならぬ状況も事実です。気持ちよく育児を取得し、復帰するためには、会社と話しをすることが大切だと思います。

■ **目の前で感じる成長の喜び**
育児は、取得して本当に良かったなと感じます。産後身体がづらい妻に代わり、私ができるだけ家事を分担しました。働いていると、寝る前のわずかな時間しか子どもと触れ合うことができませんが、一日中一緒にいることで、小さな変化にも立ち会うことができました。子どもが初めてできるようになったことを聞くのと、実際見るのでは全然違いますね。

企	業	の
才	モ	イ

法改正に伴い、企業の育休制度の整備が進む。現在の育児・介護休業法では、次のことを企業に求めている。

- 育児休業を取得しやすい雇用環境整備
- 妊娠・出産等を申し出た労働者に対して、制度の周知と休業の意向確認

多くの企業は、人手不足に悩み、人員配置が課題だ。そのような状況でも、経営の工夫により、育休を後押しする企業が市内に存在する。

中小企業の取り組み

従業員とその家族に、安心を与える職場を作りたい



(株) Bignine 代表取締役
ほしのけいこ
星野圭吾さん (金谷扇町)

業種：建築業

育休に関する国の給付金の情報はこちらから



働きやすい職場に向けて

建築業界は、高齢化が進み若手の人材確保が喫緊の課題です。当社も例外ではありません。設立後、福利厚生の不十分さから、独立して離れていく社員がいました。その経験から育休を含め、制度を充実させるように努めました。

工夫して乗り切る一人減

数年前に1人の社員から、奥さんが妊娠をしたことを相談されました。育休取得の希望を確認した上で約2週間の休みを取ってもらうことに。当社では初めてのことでした。私を含めて社員は6人。

一人減の状況は厳しいものの、他から応援を頼んだり、受注量を減らしたりして対応しました。社労士に相談したところ、国の補助制度も利用できるものがあり、大きな負担なく、育休を取ってもらうことができました。

大切な社員や家族のため

企業にとって売り上げと同様に、社員やその家族の幸せも重要です。受注量を減らしたり、応援を頼んだり、やりくりが大変な時もありますが、社員の家族にも安心を与えられますので、育休は会社としてあった方がいいですね。

これから育休を取得する社員の声

以前、先輩がとっていたので、制度があることは知っていました。妻の負担を考えると利用したほうがいいと思います。休暇をとることにしました。現場の数は時期によって異なるので、私の休暇中は仕事を調整してくれま。柔軟に対応してもらいありがとうございます。



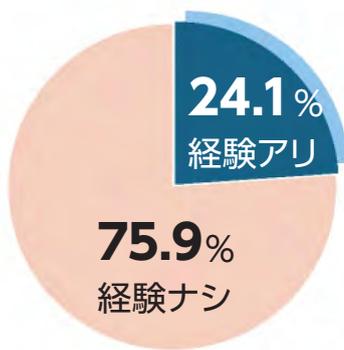
株式会社 Bignine

業種／建築業

事業内容／建築工事一式請負

創業／2019年

所在地／金谷扇町 3597



育児休業等ハラスメントを受けた経験(図3)

令和5年度職場のハラスメントに関する実態調査報告書(厚生労働省)より

一方で、パタニティーハラスメント(「パタハラ」と呼ばれる男性に対する職場での嫌がらせも顕在化している。今年、厚生労働省が行った調査によると、育児を取得しようとした男性労働者のうち、約24%が、パタハラを経験(図3)。育児休暇を取りやすい職場づくりが、企業には求められている。それは、経営者だけでなく、働く一人ひとりに求められているのではないだろうか。

■ 仕事と育児・介護の両立支援セミナー

☎市民協働課 ☎ 36-7121

とき / 12月13日(金) 午後1時30分～5時

ところ / プラザおおるり 大会議室(3階)

講師 / 稲毛珠里氏(社会保険労務士)、
山内里佳氏(特定社会保険労務士)

内容 / 共働き・共育時代時代の職場づくりと法改正対応 など

対象 / 市内企業の経営者・人事労務担当

定員 / 各回 30社(1社につき2人まで)

申し込み / 12月5日(木)までに右のQRから電子申請



おすすめポイント

- 育児休業と介護休業についても学べます。
- 参加企業1社ごとに専門家が付き、悩みを受け付けます。

男性の育休推進など、男女共同参画に関する情報は、こちらの「しまだぱれっと」をご覧ください。



企業の人事担当の
皆さん必見です!

市民協働課
はらだたくみ
原田拓実 事務員



島田掛川信用金庫
人事部
齋藤文香さん

職員に寄り添いながら、 育休を取得できるより良い環境を整えたい

昨年度、同様のセミナーに参加しました。男性の育休の取得率は年々上昇していますが、適正な人員配置など、課題が浮き彫りになっていくことが分かりました。近年、学生向けの企業説明会では、男子学生からも育休に関する質問を受けます。採用活動では育休の取りやすさも大切なポイントなのだと、改めて感じます。

印象的だったのは、企業と従業員の間で育休に関する認識にギャップがあること。当庫でも育休を取りたいと思うお父さんを応援しています。それぞれの家族に寄り添い、より良い形で休暇が取れるようにサポートしていきたいですね。

育	児	の
ミ	カ	タ

育児を取ると、わが子との大切な時間を過ごす一方、ふとした時に社会からの孤立や孤独を感じることもある。つながりを一時的に失うことへの不安は、仕事と育児の間で揺れ動く一因になっているのかもしれない。

同じ子育て世帯との関わりは、貴重なリフレッシュの時間。市内では、親の孤立を防ぐ場として、地域子育て支援センター・子育て広場・つどいの広場などが開催されている。いずれもパパ・ママ問わず参加が可能だ。



利用者の声

いしはらしょうた あやめ
石原翔太さん 朱萌さん
さくらちゃん(7カ月)

地域子育て支援センター「子育てふうせん」

☎子育て応援課 ☎36-7159

とき／月～金曜日、土曜日(※) 午前9時～正午、午後1時～4時 ※月に1回
ところ／ゆたか保育園 支援室
内容／親子のふれあい遊び、子育てに関する悩み相談など

Pick up

土日もやってるってイイね!



詳しくはこちら

普段は、妻と娘で利用していますが、土曜日にやっているときは、3人で利用したこともあります。平日は仕事で参加は難しいですが、土曜日は休みなので行きやすいですね。お父さん1人で、子どもを連れてくる姿も見かけるので「お母さんたちだけだと参加しづらい」と思うお父さんも、ここなら行きやすいと思います。





みんなでいっしょに
あそぼうよ!!



子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」

☎社会教育課 ☎ 36-7963

とき／毎月第2木曜日 午前10時～11時30分

ところ／島田第一中学校 地域連携室

内容／親子の居場所作り、家庭教育に関する相談

Pick up

子育て中のパパ・ママ
といっぱい話しが
できるってイイね!

会場が自宅から近いので、
これまでに何度か参加し
ました。行ってみると、
スタッフの皆さんが気さ
くに話しかけてくれるの
で、子どもを遊ばせなが
ら、親同士でいろいろな
話しができます。子育て
をしていると、それがちよ
うどいい息抜きになりま
す。また、市が運営して
いる講座なので、職員の方
とつながりが持てるのも
いいですね。困った時に
相談できる人がいること
は心強いです。



詳しくはこちら



利用者の声

にいみけんすけ
新美健介さん ひかるさん
まといちゃん (6カ月)



ママの 声

■家事・育児を分担して、

みんなが笑顔になりました

夜間授乳をした翌朝は、寝不足で日中眠くなることもありましたが、夫がいると安心して休むことができました。下の子が生まれたばかりの頃、なるべく外出を控えていましたが、外に行きたいお兄ちゃんを遊びに連れて行ってくれたので、上の子もストレスなく育ってくれました。その影響なのか、赤ちゃん返りすることもありませんでした。夫と家事・育児を分担することで、私だけではなく子どもたちも笑顔になりました。

■育児後の生活が

スムーズになりました

子どもが生まれたばかりの時は思うように動けず、手一杯になってしまいうこともありました。そんな時に、夫と家事・育児を分けあったことが良かったですね。特に分担は決めていなかったのですが、その時々でお互いができることをするようにしました。そして、夫が何でもやってくれるようになりました。育児を終えた今でも、できることをやるようにしているので、仕事をしながらでもスムーズな生活を送っています。

家	族	の
ミ	ラ	イ

■子育て世帯を

温かく見守る社会

新たな生命の誕生は、その夫婦にとって人生の一大イベントになる。それは、当事者やその家族のみならず、友人・職場の同僚・近隣住民など、周りにいる人たちの記憶にも残る出来事になるだろう。生まれてきた子どもたちは、このまちは社会の将来を担う宝物のような存在だ。だからこそ、みんなでその誕生を祝福するそんな社会でありたい。取材を通して子どもたちを見守る、温かいまなざしの持ち主に会うことができた。その目線の先には、懸命に我が子を育てるパパ・ママの姿も映っている。困った時にそっと手を差し伸べてくれる人が、間違いなくこのまちには存在している。

■共に働く仲間へ寄り添う

令和7年4月から施行される「改正育児介護休業法」によって、企業の福利厚生制度が見直され、男性の育児休業がさらに取得しやすい環境が整うだろう。そうなれば、次に必要なのは周りの理解だ。働く仲間を思うことで、揺れ動く男性の

育児



仕事 育児

仕事



気持ちをも、育児へと後押しすることもあるだろう。

妊娠から出産・育児と、心も身体も人生で最も大きな変化を経験する女性にとって、支えてくれるパートナーの存在は何よりも大きい。出産直後であればなおさら助けを必要とする。そんなときに、大切な妻と子を守る存在として、共に働く同僚を育児の現場へと送り出してほしい。

■ 家族のミライを作る

パパの選択

仕事と育児の間で葛藤を続ける男性の気持ちはどうであろうか。その優先順位は、人それぞれ。さまざまな考えがあつていいはずだ。順位は付けずに、どちらも大切にしたいという思いもあるだろう。

男性の選択に関わらず、生まれてきた子どもたちは家族や地域で支え合いながら、育てられるべき存在だ。だからこそ男性は外的要因に左右されずに、妻や子どもたちの幸せを第一に考える必要がある。悩み続けた男性が出した答えは、きっと家族を明るくミライへと導いていく。

就労準備支援センター をご利用ください

～就労につながることを目指し、支援します～

☎ 福祉課 ☎ 36-7158



詳しくはQRから



◎ 社会との関わりに不安を感じている

◎ 就労経験が少ない

◎ 長く仕事に就いていない

■ 就労準備支援センターとは

すぐに働くことが不安な人を支援しています。ささいなことでもまずは、ご相談ください。

同センターは、10代後半から50代までさまざまな年代の人が利用しています。期間は、6カ月から1年半くらいの利用者が多いです。費用は無料。利用するきっかけは本人、家族からの問い合わせがほとんどです。

■ 具体的にどんなことをするの？

一人ひとりの状況に合わせて、専門スタッフが相談を受けます。心と身体の基礎作り、社会参加のための自己理解や仕事理解、就労に向けた実践的な支援を行います。

【内容】

適性検査、グループワーク、パソコン講習、就労体験、職場見学、ボードゲーム(写真①)、内職ワーク(写真②)など



■ 問い合わせ先

島田市就労準備支援センター

住所/本通 3-3-7 永井ビル1階

☎ 39-5324 (月～金曜日)

受付時間/午前 8 時 30 分～正午、午後 1 時～5 時

✉ simada0701@yahoo.co.jp

就職した利用者に

お話を伺いました

Q 利用したきっかけは？

家でひきこもっていたが、家族が見つめてくれて利用するようになりました。始めは「何で来なければいけないのか」と思い、午前中の1時間だけしか行かなかったことも。徐々に時間を長くして慣れたことで、週5日行けるようになりました。

Q 心境はどのように変化した？

夜型の生活から朝型に変わり、身体のケアもするようになりました。当初は働くことに否定的で反発もしていたが、紹介された病院のデイケアに通ったことで、いろんな人に出会い、人と話す時間が増えました。そして家族とも会話が増え、前向きになることができました。

Q 利用者にアドバイスは？

生活リズムを整えること。センターへ通うことに始めは疲れがあったが、次の日の予定から逆算して睡眠を取るようになりました。いろいろな人と話すことで、たくさんさんの情報を得られました。まずは、やってみるこれが大切だと思います。

重層的支援体制整備事業が始まりました

～複雑な問題をみんなで考えます～

▶ 11月から始まった重層事業では、相談内容の背景にある複雑化した問題に目を向け支援機関と連携し、解決を目指します。

☎福祉課 ☎ 36-7407

◎子育てと介護で、思うように働けない

◎学生だけ親の介護で、勉強する時間が取れない

◎ひきこもっていてお金がない。でも働くのは不安



■ 事業の目的は？

近年、地域住民の抱える課題が複雑化・複合化する中で、これまでの相談支援体制だけでは支援の手が届かない、8050問題、ヤングケアラー、ごみ屋敷など社会問題が発生しています。本事業は、こうしたはざまの問題に対応するために始まりました。

■ 具体的な内容は？

市役所本庁舎福祉課前に「包括的相談窓口」を新設しました。介護や子育てなど、各分野の相談窓口の連携を強化します。

解決困難な課題について、支援関係者や専門職が集まる会議を行い、解決方法を考え支援します。

■ 何が変わるの？

これまで相談しにくかった福祉制度のはざまの問題などは、新設する「包括的相談窓口」をご利用ください。各分野の相談支援体制が強化され、支援が届きにくかった人や解決困難な事例に対して、適切な支援や制度につながりやすくなります。

市民の困りごと

ひきこもり
ヤングケアラー
8050問題
ごみ屋敷
社会的孤立
貧困 など

相談



支援



相談窓口・支援機関

【はざまの問題】(新規)

包括的相談窓口

【介護】高齢者あんしんセンター
(地域包括支援センター)

【子育て】こども家庭センター

【障害】障害者相談支援事業所

【困窮】生活困窮窓口 など

複数の関係機関が連携して支援が必要な場合

相談



調整



多機関協働事業

相談窓口のみで解決が難しい場合、会議を行い課題の全体像を俯瞰したうえで、支援プランを作成し、関係機関の役割分担を行います

支援・介入(訪問支援、社会参加の支援など)

住民アンケートの結果報告



ホームページ

市は「島田市総合計画」の進行管理などに生かすため、まちづくりに関するアンケート調査を実施し、市民の皆さんの行政に対する意識について、経年変化を分析しています。アンケートの結果は、市役所・各支所の情報公開コーナーまたは市ホームページでご覧いただけます。

☎戦略推進課 ☎ 36-7120



《住民アンケート調査》

対象／市内在住 18 歳以上の 2,500 人(無作為抽出)

実施期間／令和 6 年 6 月 調査方法／郵送

回答数／1,176 人

回答率／47.0% (昨年度 46.1%)

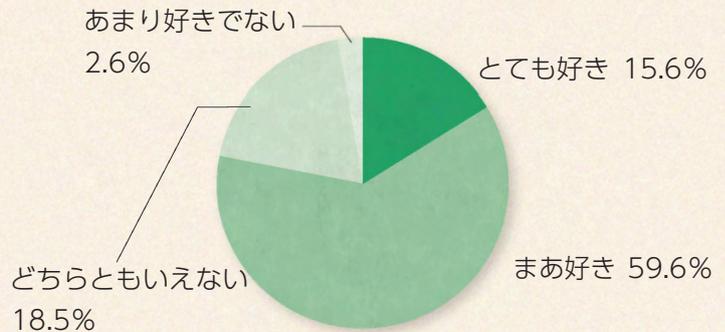
※【】内は、昨年度実施したアンケートにおける同じ設問の回答結果です。

※今後も、本アンケートを継続して実施する予定です。調査票が届いた際は、ご協力をお願いします。

Q 島田市のことが好きですか。

とても好き	15.6%【14.6%】
まあ好き	59.6%【57.7%】
どちらともいえない	18.5%【20.6%】
あまり好きでない	2.6%【3.0%】

「まあ好き」と「とても好き」を合わせると 75.2%が『島田市が好き』と回答しており、令和 3 年度以降、7 割を超える割合を維持しています。



Q 島田市の住みごこちはいかがですか。

住みよい	24.4%【25.6%】
まあ住みよい	62.0%【59.9%】
やや住みにくい	8.6%【9.2%】
住みにくい	1.4%【1.6%】

「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせると 86.4%となり、平成 25 年度以降、8 割を超える割合を維持しています。

Q あなたは、これからも島田市に住み続けたいと思いますか。

今の場所で住み続けたい	67.7%【66.7%】
市内の別の場所で住み続けたい	8.7%【7.9%】
市外に移り住みたい	3.7%【4.2%】
県外に移り住みたい	2.4%【2.1%】

「いまの場所で住み続けたい」と「市内の別の場所で住み続けたい」を合わせると 76.4%となり、平成 25 年度以降、7 割を超える水準を維持しています。

Q 島田市の現状に対する満足度について

【満足+やや満足】

1 位／ごみの分別・収集	88.3%【1 位 /87.8%】
2 位／資源のリサイクル	75.8%【2 位 /74.0%】
3 位／健康の増進	69.4%【3 位 /69.2%】

【不満+やや不満】

1 位／魅力ある商店街づくりなどの商業振興	65.7%【1 位 /61.6%】
2 位／公共交通機関の充実	60.2%【2 位 /55.0%】
3 位／主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道)の整備	46.6%【3 位 /46.6%】

Q 島田市の行政運営について、今後どのようなことを望みますか。(複数回答可)

1 位／公共施設の効率的な活用	42.9%【1 位 /37.3%】
2 位／窓口サービスの向上	29.0%【2 位 /30.6%】
3 位／民間で実績を持つ人材の登用、活用	25.3%【3 位 /26.1%】
3 位／公共事業の見直し	25.3%【4 位 /25.1%】
5 位／市の組織のスリム化	23.4%【5 位 /24.5%】

全日本卓球選手権大会出場の決意表明

☎スポーツ振興課 36-7219

10月23日、島田樟誠高校の草間ひかるさんと、島田第二中学校の増田葉月さん（島田樟誠ジュニア所属）が、市長に全国大会出場を報告しました。

草間さんは「まずは、1勝を目標に一杯頑張りたい」と話し、増田さんは「1勝でも多く勝てるように頑張りたい」とそれぞれ抱負を語りました。草間さんは、全日本卓球選手権大会ジュニアの部（高校2年生以下）に出場し、増田さんは全日本卓球選手権大会カデットの部（中学2年生以下）に出場します。



大会を前に意気込む草間さん(右)と増田さん

従業員の思いがこもった寄付金を贈呈

☎戦略推進課 36-7406

10月9日、明治安田生命保険相互会社から寄付金が贈られ、贈呈式が執り行われました。

同社従業員の「私の地元応援募金」と、同社が募金に上乘せした金額83万5000円が寄付されました。本寄付金は、市民の健康増進のために実施するニュースポーツ普及活動に活用される予定です。また、同社と市は県内で初めて包括連携協定を締結し、高齢者あんしんセンターや奮まつり、公民館講座などの事業で連携しています。



寄付金について説明する妹背俊紀支社長(右から2人目)

新たな消防ポンプ自動車を消防団に引渡し

☎危機管理課 36-7212

10月22日、プラザおおるりで消防ポンプ自動車の引渡し式を実施しました。引渡しを受けた島田市消防団藤原達郎団長は「自然災害など複雑化する中でも、地域を守る役割をしっかりと果たしていきたい」と話しました。車両の更新は毎年行っており、今回は第5分団1部(野田)で使用されます。今後も計画的な更新で、消防力の強化に努めていきます。

購入車両は、いすゞエルフ(4WD) 6人乗り、A・2級ポンプ



引渡状を受け取る消防団藤原団長(左から3人目)

災害時の非常食提供に関する協定を締結

☎学校給食課 33-3055

10月11日、株式会社魚国総本社名古屋本部と災害時における非常食提供協力に関する協定を締結しました。

この協定で市は、非常食の他に移動式釜・カセットコンロ・使い捨て食器などの物的支援を受けることができます。また、給食センターでの応急炊き出しの協力が得られます。同社の広瀬啓二名古屋本部長は「地震や気象による災害には、備えが大切。アレルギーに対応した非常食も備えているので、最大限の支援をしたい」と話しました。



協定締結した市長と広瀬本部長(右)

まちの話 だい

10月6日 | 市内の吹奏楽部が一堂に

プラザおおりで、市内の中学・高校の吹奏楽部が集う「吹奏楽フェスティバル」が、開催されました。

この日演奏を披露したのは、中学校6校と高校3校の合計250人以上の生徒たち。各学校とも、日頃の練習の成果を発揮した、心地良いハーモニーを奏でていました。クラシックからポップスまで幅広いジャンルの曲が披露されると、会場を埋め尽くすほどの観客たちは、手拍子などで盛り上げました。



10月8日 | これって、英語で何て言う

島田第一中学校で、米国・リッチモンド市の環境問題を考え、英語で話す授業が行われました。

同市の高校生のアンケートから、現地の取り組みについて学んだ生徒たち。地球に優しい暮らしを英語で提案するため、自分たちが取り組んでいることなどを、試行錯誤して表現しました。これらの提案は今後、リッチモンド市に送られます。生徒は「表現が難しかった。提案を実践してほしい」と話しました。

10月9日 | 地元の施設で節目の演奏

ボランティアで演奏活動を行う「東川根上ギター愛好会」。200回目となる節目の演奏会を、伊太地区の介護施設で開催しました。

地域の有志5人で結成されたギターバンドは、平均年齢が77歳。昭和歌謡など往年の名曲を披露し、施設の利用者を楽ませました。同会代表の伊井一夫さんは「お呼びが掛ければ、今後も無理せずに演奏活動を続けたい」と笑顔で話しました。





10月13日 | 誰もが楽しめるスポーツ

しまだインクルーシブスポーツパークがローズアリーナで、初めて開催されました。

このイベントは障害の有無や性別、年齢に関わらずスポーツを楽しむことで、お互いを認め合い、理解を深めることが目的。参加した小学生は「いつもとは違い大人や障害者の人がいたけど、チームワークを大切に楽しむことができた」と話しました。ボッチャやボーリングなど6種のスポーツが行われました。

10月20日 | コロナ前のにぎわい再び

初倉コミュニティ委員会と初倉まつり実行委員会は、公民館と最寄りのJA 大井川の店舗で初倉まつりを開催しました。

コロナ禍以後、初めて芸能大会と文化展が一緒に実施され、芸能大会ではみどり認定こども園の年長児 40 人が和太鼓を演奏。4月から練習に励み、今回が初のお披露目となりました。その他 8 団体が発表し、多くの住民でにぎわっていました。



広報 **ひみ** から
From Koho Himi city, Toyama prefecture

詳しくは、氷見市観光協会ホームページをご覧ください。[ホームページはこちらから](#)➡



氷見の冬の味覚・寒ぶり

能登半島地震で落ち込んだ観光需要の回復のため、宿泊予約サイト「楽天トラベル」で、割引キャンペーンを実施します。「寒ぶり」の季節も到来し、活気づく氷見のまち。冬の魅力を楽しみながら、復興を応援してください。

予約期間 / 11月25日(月)～2月21日(金)

宿泊期間 / 12月2日(月)～2月28日(金) チェックアウト

※年末年始(12月28日(土)～1月3日(金))は対象外です。

☎氷見市観光協会 ☎ 0766-74-5250

第25回

しずおか市岡対抗駅伝

START!

11月30日(土) 午前10時

静岡新聞社 提供

島田市チームは、上位入賞を目指し12区間 42.195 kmを駆け抜けます。ふるさとへの思いをタスキでつなぐ選手たちに、熱い声援をお願いします。☎スポーツ振興課 ☎36-7219

(区分別・五十音順)

監督・コーチ



すずき えいし
鈴木 瑛志
監督



いしかわ はやと
石川 颯人
コーチ

小学生男子



かみやま ゆうせい
神谷 悠成
(金谷小)



すずき ゆうた
鈴木 悠太
(島田第三小)



すずき らいと
鈴木 良依登
(金谷小)

今年の目標は10位以内。自分自身の可能性に期待!

小学生女子



きたがわ のどか
北川 和佳
(島田第三小)



すずき まなか
鈴木 愛歌
(五和小)

中学生男子



きぶし ゆいと
木伏 唯斗
(金谷中)



しみず ゆう
清水 優羽
(金谷中)

高校生女子



あきやま ちゆ
秋山 千夢
(常葉菊川高)



すずき なごみ
鈴木 和 (クラーク記念国際高)

中学生女子



しもまいいろは
下嶋 彩芭
(金谷中)



すずき しずく
鈴木 雫
(島田第二中)



すずき ゆあ
鈴木 悠愛
(金谷中)

高校生男子



こうの しゅう
河野 柊
(藤枝明誠高)



すぎうら りょうや
杉浦 亮哉
(東海大翔洋高)



やまや りお
山谷 凜大
(島田高)

一般男子



えだむら こうご
枝村 高輔
(自営業)



やまもと いつぢ
山本 樹
(会社員)

一般女子



たかぎ ゆな
高木 唯楠
(公務員)

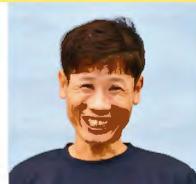


つじ しほ
辻 詩帆
(会社員)

一般 (40歳以上)



かはや ゆう
粕谷 悠
(教員)



やぎ としお
八木 俊暁
(会社員)

しまだ情報

Shimada City Information

島田市役所

〒427-8501 島田市中央町1番の1

☎ 0547-37-5111 (代)

FAX 0547-37-8200 (代)

🌐 <https://www.city.shimada.shizuoka.jp>

電子申請



電子申請

お知らせ

島田市プレミアム付き

デジタル商品券追加販売のお知らせ

対象／市内在住者（本人の申し込みに限る）

※当初販売が未購入。または、5口まで購入していない人。

※OSバージョンが条件を満たすスマートフォンを所有する人。

販売価格／1口5000円分を、4000円で販売（プレミアム率25%）

※1人最大5口まで。

販売口数／7566口

販売方法／先着販売（島田市デジタルチケットアプリをインストールして購入）

※詳しくは、QRから特設サイトをご覧ください。

販売期間／12月4日(水) 正午から

島田市デジタルチケットコールセンター

☎ 0120-1997-203 (無料)



不用品をリユースしてみませんか

▼市では「おいくら」というプラットフォームを活用して、不用品の再利用を推進しています。不用品を売ることができるともありません。

利用方法

- ①QRから専用サイトを開く。
- ②不用品の商品情報を入力して査定を依頼。
- ③届いた査定結果から条件に合う買取店を選択。
- ④買取店と引取日を決め、不用品回収。



※詳しくは、専用サイトをご覧ください。

後期高齢者医療被保険者証 廃止後の取り扱いについて

▼12月2日(月)以降に、資格取得した人、保険証の内容に変更がある人は、マイナ保険証の保有状況に関わらず、資格確認書を交付します（後期高齢者医療制度のみ。令和7年7月31日(木)までの運用）。

※12月1日(日)までに交付された保険証は、資格喪失や変更がない場合、有効期限まで使用できます。

☎ 国保年金課 ☎ 36-7191

野焼きは原則禁止されています

▼野焼きは、法律や条例で原則禁止されています。野焼きとは、ごみや集めた草を地面に直接置いて燃やす他、ドラム缶などを使って燃やす行為です。農業や宗教行事などに関するものは、やむを得ないものとして認められています。

ますが、近隣住民に迷惑をかけないよう事前連絡するなど、十分な配慮をして行ってください。

☎ 環境課 ☎ 36-7145

都市計画公園・緑地の変更案を縦覧

縦覧期間／11月25日(月)～12月9日(月)
午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

☎ 都市政策課 (市役所本庁舎2階)

役所本庁舎2階

※意見書は、12月9日(月)午後5時15分までに郵送（必着）または直接、都市政策課へ。

☎ 都市政策課 ☎ 36-7177

☎ 都市政策課 ☎ 36-7177

12月3日(火)～9日(月)は障害者週間です

▼障害者への理解を深めるとともに、差別をなくし、障害の有無に関わらず人格と個性を尊重しながら共に暮らすことのできる社会を作っていきます。

【ここに☆しまだクリーン大作戦】

▼一緒に清掃活動をしませんか。障害のことをもっと知ってほしい、もっと暮らしやすい島田にしたい。そんな思いで企画したふれあいの場です。

とき／12月5日(木) 午前11時～11時45分(雨天中止。10時50分集合)

ところ

島田地区／市役所本庁舎周辺（正面玄関前集合）

金谷地区／かなうえる周辺（かなうえる玄関前集合）

川根地区／川根小学校周辺（川根小学校駐車場前集合）

申し込み／不要。直接会場へ

【展示・販売(にじいろ市場)】

とき／12月2日(月)～6日(金)

ところ／市役所本庁舎ロビー(1階)

※販売は、午前11時～午後1時で行います。日によって販売品が異なります。

結婚新生活支援事業

対象／次の条件を全て満たす世帯

●令和6年1月1日～令和7年3月31日の間に婚姻届を受理された世帯

●令和6年1月1日～令和7年3月31日の間に、市内に住宅を購入・リフォーム・賃借して同居を開始した世帯

●実績報告時に夫婦の双方が補助の対象となる住宅に住所を有している

●婚姻届提出時の年齢が、夫婦共に39歳以下

●夫婦の前年所得の合計額が500万円未満

●他の公的制度による家賃補助、補助金などを受けていない

●過去にこの補助金を受けたことがない

対象経費／令和6年度中に支払った次の費用

- 新規の住宅購入費、リフォーム費用、賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料
- 引越費用（引越業者または運送業者に支払った費用）

※申請多数の場合、事業が終了する場合があります。

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

☎ 子育て応援課 ☎ 36-7159

☎ 子育て応援課 ☎ 36-7159



お知らせ

入札参加資格申請の受付開始

▼令和7・8年度に市が発注する建設工事の請負、業務委託、物品購入に関する入札参加資格申請の受け付けを開始します。

とき／12月2日(月)～13日(金)

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

☎契約検査課 ☎36-72220



生け垣づくり補助金制度

▼緑豊かなまちづくりの推進や、地震などの災害対策のために生け垣づくりを行う人に対して、その経費を補助します。

対象／市内で、次の全ての条件を満たす生け垣を作る人

●住宅用地や事業所用地で、その周辺の全部または一部

●連続して3m以上の長さで、木の本数が1mあたり2本以上

●高さは外部からの眺望で1m以上補助額／苗木などの材料や人工費のうち、3万円以下は全額補助。3万円を超える場合、超える部分は2分の1を補助(最高限度額7万円)

※必ず、作る前に申請してください。

※設置後の管理もお願いします。

☎建設課 ☎36-7187

募集

市の会計年度任用職員

▼令和7年度の会計年度任用職員

(フルタイム・パートタイム)を募集します。業務内容により、応募者の中から選考し、採用します。

勤務時間／原則、週5日以内で、1日7時間45分以内

職種／一般事務、看護師、保育士、保健師、図書館業務、施設管理など

報酬など／職種や勤務時間などにより異なる

申し込み／QRから電子申請。または応募書類

を郵送するか直接、人事課へ

受付期間／11月25日(月)～12月13日(金)

※詳しくは、ホームページ(11月25日(月)公開予定)をご覧ください。お問い合わせ先へ。

☎人事課 ☎36-7135

商工課からのお知らせ

■障害者就職面接会(無料)

▼障害のある人と企業との出会いの場を設け、1人でも多くの人が就職への第一歩を踏み出せるよう、就職面接会を実施します。

とき／12月5日(木) 午後2時～4時

(1時～2時受け付け)

ところ／市役所本庁舎大会議室(3階)

持ち物／作成した履歴書(複数枚)、障害者手帳、筆記用具

申し込み／不要。直接会場へ
※詳しくは、ホームページをご覧ください。
☎ハローワーク島田求人・専門援助部門 ☎36-8609

■志太3市就職・転職相談会(無料)

とき／12月7日(土)・14日(土) 午前10時～午後4時(30分1枠)

ところ／藤枝商工会議所ホール(4階)(藤枝市藤枝四丁目)

対象／大学生、短大生、専門学校生、保護者など

定員／20人(先着順)

申し込み／12月2日(月)まで、QRから電子申請

☎藤枝商工会議所

054-641-2000

■個別企業見学会(無料)

とき／1月15日(水)～2月14日(金)の間で各企業の受け入れ可能日

ところ／各企業

申し込み／1月14日(火)まで、QRから電子申請

☎藤枝商工会議所

054-641-2000

【共通】

☎商工課 ☎36-7146

■スマホ相談会

【プラザおおるり】

12月17日(火) 午前9時30分～10時、10時～10時30分、10時30分～11時、11時～11時30分

【金沢公民館みんくる】

12月17日(火) 午後1時30分～2時、2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分

定員／各回3人
対象／市内在住で60歳以上の人

持ち物／所有するスマートフォン
申し込み／電話で、かわねのねへ

☎かわねのね(佐藤)

080-7792-3839

☎DX推進課 ☎36-7969

教室・講座

DX推進課の講座

スマートフォン活用講座(無料)

とき

☎LINE使い方講座／12月5日(木)

☎ネット検索活用講座／12月12日(木)

☎アプリ活用講座／12月19日(木)

【初倉公民館】

全て午前9時30分～11時30分

【六合公民館】

全て午後1時30分～3時30分

【共通】

対象／市内在住の60歳以上の
定員／各講座10人(先着順)

申し込み／電話で、かわねのねへ
※各自のスマートフォンを使用します。
☎かわねのね(佐藤)

080-7792-3839

■静岡県総合防災アプリ

活用講座(無料)

とき／12月13日(金) 午前9時30分～11時30分

ところ／市役所本庁舎 会議室402(4階)

対象／市内在住・在勤の人
対象機種

▽iPhoneバージョン9以降

▽Androidバージョン6以降

かんたんスマートフォン

▽docomoかららくスマートフォン4以降

▽au「Playストア」ボタンが表示されているスマートフォン

▽SoftBank「シンプルスマホ3以降定員/12人(先着順)

申し込み/電話でDX推進課へ

※各自のスマートフォンを使用します。通信料は自己負担です。

■スマートフォン体験講座
ところ/市役所本庁舎 第2委員会室(4階)

内容

入門編/基本操作、地図・カメラ・写真の利用など▽12月19日(木) 午前10時〜午後0時15分

応用編/マップ検索、ハザードマップ、防犯など▽12月19日(木) 午後2時〜4時15分

※貸し出しのスマートフォン(Android)を使用したソフトバンク(株)認定講師による講座です。

申し込み/電話でDX推進課へ

定員/各講座20人(先着順)

【共通】

DX推進課 ☎36-7969

手作り味噌の会

▼荒廃農地を再生した畑で作った大豆で自分用の味噌を作りませんか(体験が完成品の受け取りを選択)。とき/1月8日(水)または18日(土)のどちらか午前10時〜午後2時

※集合は午前10時。駐車場あり。

ところ/そのだ農園(東光寺155) 定員/各10人(先着順)

料金/700円/kg(共同樽の場合800円/kg)

持ち物/マスク、味噌を持ち帰るための保存容器(理想は瀬戸物カメ)

※完成品の受け取り希望者は、午後2時頃。体験者は持ち帰り。

申し込み/12月6日(金)までに、電話で参加日、量、体験または完成品受け取りかをしまだ環境ひろばへ

☎しまだ環境ひろば ☎35-3193

☎農業振興課 ☎36-7168

ばらの育て方教室

とき/12月4日(水)・8日(日) 午後1時30分〜2時30分

ところ/ばらの丘公園

内容/つるばらの剪定と誘引(両日とも同じ内容。誘引実技あり)

料金/参加料300円(ばらの会会員は無料)、別途入園料200円

申し込み/予約不要。直接会場へ持ち物/はさみ、手袋

☎建設課 ☎36-7187

託児付きママさんスポーツ教室

とき/1月10日・17日・24日、2月7日・14日(全て金曜日) 午後7時10分〜8時30分

ところ/ローズアリーナサブアリーナ 対象/市内在住・在勤の子育て中のお母さん

内容/ワンバウンドふらばるなどのニュースポーツ

定員/30人(託児定員15人) 料金/1500円(初回集金。保険料など)

申し込み/12月20日(金)までに、19ページ冒頭のQRから電子申請。

または電話でスポーツ振興課へ

持ち物/屋内用運動靴、飲み物、タオル、膝サポーター(任意)

※託児の対象年齢は、2歳児〜小学6年生。当日申し込み不可。

※お母さんのみの参加も可能。

☎スポーツ振興課 ☎36-7219

健康講演会(無料)

とき/1月26日(日) 午後1時30分〜4時

ところ/地域交流センター 歩歩路 多目的ホール

講師/篠崎真吾氏(しのさき消化器内科医院)、天野敦雄氏(大阪大学歯学部名誉教授・特任教授)

司会/高橋正純氏(ラジオパーソナリティ)

対象/市民 定員/130人(先着順)

申し込み/1月17日(金)までに、QRから電子申請。または電話で健康づくり課へ

☎健康づくり課 ☎34-3281



しまトレナー養成講座(無料)

とき/12月13日(金)・26日(木) 午後1時30分〜3時30分

ところ/六合公民館 多目的ホール 対象/市内在住・在勤の人

定員/20人(定員超過の場合抽選。新規優先)

申し込み/11月29日(金)までに、QRから電子申請。

または電話で包括ケア推進課へ

持ち物/タオル、飲み物、動きやすい服装

☎包括ケア推進課 ☎34-3288



社会教育課の講座・教室

■言いたいことを伝える方法(無料) とき/1月21日(火) 午前9時45分〜11時45分

ところ/プラザおおるり 第3多目的室(3階)

対象/幼児〜思春期の子を持つ親 定員/30人。託児は10人(未就学児のみ。市内在住優先)

※応募多数の場合、抽選。

講師/谷澤久美子氏

申し込み/12月22日(日)までに、19ページ冒頭のQRから電子申請

■不登校・ひきこもり家族教室(無料) とき/1月24日(金) ①午前10時〜正午 ②午後1時〜4時

ところ/市役所本庁舎 会議室402(4階)

内容/グループカウンセリング 対象/不登校ひきこもりの子を持つ家族

定員/①4人 ②6人

講師/三森重則氏(カウンセラー)

申し込み/12月2日(月)から1月10日(金)までに、19ページ冒頭のQRから電子申請。または電話で社会教育課へ

☎社会教育課 ☎36-7963

教室・講座

認知症サポーター養成講座(無料)

▼認知症の基本的な知識や接し方を学び、地域で認知症の人やその家族を見守るサポーターを養成します。

とき／12月20日(金) 午前10時～正午

ところ／市役所本庁舎大会議室(3階)

定員／70人(先着順)

申し込み／12月19日(木)ま

でに、QRから電子申



請。または電話で包括ケア推進課へ

☎包括ケア推進課 34-3288

しまだ楽習センター冬の短期講座

【ポディメンテナンス】

とき／12月5日(木) 午後1時30分～3時

講師／市川志織氏

対象／高校生以上

定員／20人(先着順)

【中国ストレッチ】

とき／1月22日(水) 午前10時～11時30分

講師／北川美幸氏

対象／高校生以上

定員／20人(先着順)

【クリスマスディスプレイスコダンス】

とき／12月24日(火) 午前10時～11時15分

講師／小林和佳子氏

対象／中学生以上

定員／25人(先着順)

【骨々貯筋体操】

とき／①12月2日(月) ②1月20日(月)

どちらも午前10時～11時

講師／飯田はづき氏

対象／40歳以上の人

定員／各25人(先着順)

【やっしん字手紙】

とき／12月5日(木) 午前10時～11時30分

講師／内藤恵美氏

対象／高校生以上

定員／10人(先着順)

【12月の年賀状体験教室】

とき／12月7日(土) 午前10時～正午

講師／甲斐紗都呼氏

対象／高校生以上

定員／12人(先着順)

【共通】

ところ／プラザおおるり

受講料／500円(運営経費)

申し込み／受講料を持参の上、直接

プラザおおるりへ

☎プラザおおるり 36-7222

☎社会教育課 36-7962

イベント

市内周遊型謎解きイベント

「叶えよ！英雄たちの願い」(無料)

▼富士山静岡空港と市内観光スポットなどを巡る周遊型謎解きイベントを開催します。空港敷地内にある問題を解いて、市内観光スポットなど

に向かい、隠された謎を解き明かそう。全ての謎を解いた人の中から、抽選で賞品が当たります。

とき／1月10日(金)まで

ところ／富士山静岡空港

港、市内観光スポットなど

参加方法／富士山静岡空港3階の「空

のしおり」で解答用紙を受け取る



か、ホームページからダウンロード

☎ふじさんグローバルデザインセン

ター(株) 32-9533

☎戦略推進課 36-7406

みんなで走ろう！元日マラソン

～一年の健康を祈念して、走り初め～

▼一年の健康を祈念して、個人だけでなく家族や友達と、さわやかな汗を流すマラソン大会です。この大会は、速さや記録を競うのではなく、参加者がそれぞれの体力に合わせてコースを選び、マイペースで走り、完走を目指します。

とき／1月1日(水) 午前9時～11時

受付時間／午前8時10分～9時20分

ところ／大井川マラソンコース「リ

バティ」、島田市陸上競技場

種目・スタート

10kmの部／午前9時

5kmの部／午前9時10分

2kmの部／午前9時20分

※開会式は実施しません。

※全部門、記録は自己計測。

※飲み物は各自持参してください。

参加料／500円(保険

料を含む) PayPayま

たは現金払い

申し込み／当日会場申し込み

☎スポーツ振興課 36-7219



人権啓発ポスター展

▼人権を身近なものに感じ、関心を高めるため、市内19の小・中学校、高校から人権啓発ポスターコンテスト

に応募があった作品を展示します。

とき／12月5日(木)～9日(月) 午前9

時～午後4時まで

※初日のみ午後1時から開催。

ところ／プラザおおるり 展示ホー

ル(1階)

☎生活安心課 36-7153

博物館の企画展・イベント

■分館収蔵品展「海野光弘色とりどり」

とき／12月17日(火)～3月23日(日) 午

前9時～午後5時

ところ／博物館分館 海野光弘版画

記念館

観覧料／一般300円(中学生以下

は無料)

【ギャラリートーク】(予約不要)

とき／1月18日(土) 午前11時～11時30分

講師／博物館学芸員

■「あくと工房」整理工作室を開放

▼木版画のインストラクター

(大久保勇氏)が常駐します。その

他の利用もできます。

とき／12月7日(土) 午前10時～午後

3時30分

ところ／博物館本館整理工作室

対象／どなたでも(小学3年生以下

は保護者の同伴が必要)

定員／15人程度

申し込み／不要(利用者多数の場合、

時間制限あり)

料金／無料(別途観覧料)

持ち物／使用画材(銅版画のみ購入可)

【共通】

☎博物館課 34-3216

掲示板

「掲示板」は、市民のための情報コーナーです。掲載内容は、広報紙の持つ公共性や公益性を尊重し、市民および市が不利益を被らないものとします。掲載方法など、詳しくは電話でお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

■ 子どものお困りごと相談会

☎ NPO 法人 まんまある ☎ 090-4445-5301
▶ 子ども・学校のことなど、日常生活の中で悩んでいた、困っていたりすることを相談してみませんか。
とき/毎月第一土曜日 午前9時~正午
ところ/まなび庵(日之出町3-9 寿真庵ビル2階)
料金/無料(完全予約制)
相談員/公認心理師・臨床発達心理士・特別支援教育士・元教員など
申し込み/電話で問い合わせ先へ



■ 第49回定期演奏会 マンドリンコンサート

☎ 島田マンドリンアンサンブル事務局(鈴木) ☎ 36-4584
とき/12月8日(日) 午後1時30分開演(1時開場)
ところ/プラザおおり ホール
入場料/無料。ただし、入場整理券が必要。入場整理券は直接プラザおおりまたは、夢づくり会館へ
演奏曲目/シバの女王、海に来たれ、いい日旅立ち、ロマン的間奏曲、序曲4番口短調、テレサ・テン名曲集、上を向いて歩こう、トップ・オブ・ザ・ワールド、クリスマス・イブなど

■ FM 島田からのお知らせ

☎ FM 島田 ☎ 34-1765
【FM 島田名物コーナー「まちの元気人」のご紹介】
▶ FM 島田では、開局当初から生放送にゲストをお迎えし、ラジオのライブ感を大切にしています。「ラジオは出演すると、楽しいですね。聴くよりも出る方がおもしろいです」とゲスト経験者は話してくれています。ぜひ皆さんも出演してください。
とき/毎月第4金曜日 午後5時30分~(25分間)
内容/島田市や近隣市町で活動している個人・グループ・事業所など、ジャンルにとらわれないゲストを迎えて、パーソナリティと対談する番組

【おびサポ×FM 島田ラジオ大学 公開講座】

☎ 産業支援センター おびサポ ☎ 54-5760
とき/12月13日(金) 午後6時30分~8時30分
ところ/地域交流センター歩歩路 多目的ホール
内容/①講演会「事例から学ぶ、売上を上げるマーケティング思考法」(FM 島田インスタグラムでライブ配信あり)
②交流会

対象/中小企業、個人事業者、創業予定者
定員/会場30人(先着順)
講師/杉山浩之氏(株販売促進研究所 代表取締役)
参加費/500円(交流会参加者のみ)
申し込み/会場参加者は12月9日(月)までに、QRのホームページから



■ 静岡いのち電話 相談ボランティアの募集

☎(福)静岡いのちの電話事務局 ☎ 054-272-4344
〒420-8621 静岡中央郵便局私書箱200号
応募資格
◎20歳からおおむね65歳までの人(性別や学歴は不問)
◎1年6カ月の養成研修全日程に参加できる人(月3回程度、宿泊研修2回)
◎電話相談ボランティアとして無償奉仕できる人(交通費も自己負担)
受付期間/2月7日(金)まで
養成研修期間/4月~令和8年9月(3課程に分けて実施します)
受講料/3万円(各課程ごと1万円)(宿泊研修費(約2万円)は別途必要)
募集方法/ホームページからダウンロード。または、事務局宛てにご請求ください
申し込み/事務局に応募用紙を郵送または、ホームページの応募フォームから



■ 航空自衛隊静浜基地モニター募集

☎ 航空自衛隊静浜基地渉外室 ☎ 054-622-1234
✉ sizpub3403@inet.aci.mod.go.jp
▶ 静浜基地に意見や提言を行う人(モニター)を募集します。
期間/令和7年4月~令和8年3月
対象/島田・焼津・藤枝・牧之原・静岡市、吉田町に在住で、月1回程度の活動に参加できる人
※公務員、基地委託事業者、入札業者、高校生以下は不可。
定員/10人
申し込み/1月10日(金)までに、住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、職業、電話番号、応募動機を記入し、Eメールで問い合わせ先へ



■ 結婚したい人の出会いを応援します

☎ ふじのくにサポートセンター
✉ fujinokuni_deai@tokaido-sigma.jp
対象/結婚を希望する20歳以上の独身の人
利用登録料/1万円(1年間)、1万6000円(2年間)
※詳しくは、ホームページをご覧ください。



市公式LINEで 広報しまだ を配信中

スマホからいつでも、どこでも、手軽に広報しまだを閲覧することができます。市公式LINEのメニューをご覧ください。市公式LINEはこちら→



あなたの「子育て」に役立つ情報がいっぱい！
子育て応援サイトQR

しまいく



子どもと親の居場所に

子育て支援センターに遊びに来ませんか

☎こども家庭センター(子育て応援課) ☎ 36-7159

名称	住所	電話	開所時間
すまいるハウスたまご	本通三丁目6-1(地域交流センター歩歩路2階)	37-2739	午前10時～午後3時(平日)
たんぽぽ広場	井口407(初倉保育園内)	38-2525	午前9時30分～正午、午後1時～3時(平日)
子育てふうせん	若松町2538-1(ゆたか保育園内)	35-1176	午前9時～正午、午後1時～4時(平日。土曜日は月1回)
ひばり	落合64-1(大津保育園内)	39-5951	午前10時～午後3時(平日)
ひよこ	牛尾1111(五和保育園内)	45-5757	午前9時～午後4時(平日)
むくむく	川根町家山1175-1(かわね保育園内)	53-2096	午前9時～午後3時30分(平日)
にこにこ広場	東町1210(エルフのゆめ内)	35-0123	午前9時30分～午後4時(平日)
シャローム	中河町344(島田聖母保育園内)	37-5430	午前9時30分～11時30分 午後0時15分～3時15分(平日)
ぽかぽか	若松町2719(しまだなごみ保育園そば)	39-3508	午前9時～正午、午後1時～3時(平日)

▼地域子育て支援センターは、妊婦さんや就園前の子どもがいる家庭を応援する施設です。子どもが健やかに成長し、保護者が安心して

妊婦や親子の交流の場

子育てができるよう、市内9カ所に支援センターを設置しています。子育ての相談、情報提供や定期的な子育てに関する講座も行っています。開所時間であれば、自由に来所でき、遊ばせることができます。



11月分(令和7年1月支給)から制度が変わります

ひとり親家庭向け児童扶養手当改正

☎こども家庭センター(子育て応援課) ☎ 36-7159

所得制限限度額表(11月以降(1月支給分))

扶養親族等の数(人)	受給資格者本人	
	全部支給	一部支給
0人	69万円	208万円
1人	107万円	246万円
2人	145万円	284万円
3人	183万円	322万円
4人	221万円	360万円
5人	259万円	398万円

第3子以降の児童に係る加算額の引上げ

		4月～10月分	11月分以降
		本体額	全部支給 4万5,500円 一部支給 1万740円～ 4万5,490円
第2子加算額	全部支給 1万750円 一部支給 5,380円～ 1万740円		
第3子以降加算額	全部支給 6,450円 一部支給 3,230円～ 6,440円	1万750円 5,380円～ 1万740円	

▼改正内容は、次の表のとおりです。現在、児童扶養手当の資格がある人は、この改正に関する申請の必要はありません。

児童扶養手当の改正

図書館 だより

【12月の休館日】共通／2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)
図書整理日／18日(水)
年末年始休館／29日(日)～1月4日(土)

募集

■ 図書館協議会委員を募集します

▶市立図書館の今後の運営を考える委員を募集します。
対象／市内在住の18歳以上(高校生を除く)で、任期内に島田市から転出する予定のない人。市の3つ以上の審議会の委員ではない人
定員／2人以内
任期／4月1日～令和9年3月31日
内容／年間4回開催する協議会への出席(うち1回は図書館の視察)
募集期間／12月13日(金)～1月13日(月)祝
申し込み／応募用紙に必要事項、志望動機(400字以内)を記入し、郵送・Eメールまたは直接、島田図書館へ
※応募用紙は、各図書館のカウンターに配架しています。図書館ホームページからも、ダウンロードできます。
選考方法／書類・面接(結果は後日、通知します。)



お知らせ

■ 川根図書館あかり展

▶「川根図書館あかり展」を今年も開催します。あかりアートに照らされた普段と違う雰囲気の図書館に来てみませんか。
とき／11月30日(土)午後5時30分～7時



お知らせ

■ 金谷図書館ひみつの絵を完成させよう!

▶本を借りるごとに、絵の一部を1枚プレゼント。ひみつカードに貼ると、隠された絵がだんだんと完成します。
とき／11月28日(木)～3月2日(日)
対象／幼児～小学生



■ 本の無料配布

▶金谷図書館で使わなくなった本を無料で配布します。
とき／11月30日(土)、12月1日(日)午前9時30分～午後4時
ところ／みんくる ボランティア室(1階)
※1人20冊までです。
※持ち帰り用の袋は持参してください。
※11月30日(土)は、午前8時30分から混雑緩和のため、会場前で整理券を配布します。早朝、施設外での待機はご遠慮ください。

■ 12月のおはなし会

【島田】7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)・21日(土)・28日(土)
【金谷】7日(土)※・14日(土)※・21日(土)※
【川根】11日(水)※・21日(土)※
時間／午後2時30分～3時
※:午前10時30分～11時

私のおすすめの一冊

■ 精霊の守り人

今月の紹介者 ^{さくらいこほる} 櫻井心陽さん
(島田第二小学校 図書委員長)

用心棒のバルサがチャグム皇子の命を助ける話です。実は、チャグム皇子は、不思議な運命を背負わされた「精霊の守り人」だったのです。二人の運命がどうなっていくのか、わくわくドキドキしながら読める一冊です。



■ おすすめの一冊情報

タイトル／精霊の守り人
著者／^{うえはしなほこ}上橋菜穂子
出版／偕成社
発行／1996年7月
頁数／326

12月けんこうナビ

夜間の診療 午後5時～7時

とき	当番医院 (所在地)	電話番号
2日(月)	さくらいファミリークリニック (三ッ合町)	36-3826
3日(火)	しのざき消化器科内科医院 (元島田)	33-1100
4日(水)	田代クリニック (井口)	30-5550
5日(木)	島田南耳鼻咽喉科 (南二丁目)	33-3737
6日(金)	西山医院 (南一丁目)	37-7208
9日(月)	藤井医院 (岸町)	35-4949
10日(火)	水野医院 (大柳南)	38-0003
11日(水)	藤本外科医院 (南原)	38-6088
12日(木)	八木医院 (祇園町)	36-8880
13日(金)	森田眼科クリニック (中溝四丁目)	37-6022
16日(月)	よしとみクリニック (中央町)	33-0333
17日(火)	ケンこどもクリニック (岸町)	32-9300
18日(水)	よねだクリニック (宮川町)	37-4099
19日(木)	リバティこどもクリニック (河原一丁目)	33-0077
20日(金)	市山医院 (大川町)	37-3286
23日(月)	神川整形外科医院 (本通一丁目)	37-5236
24日(火)	あきやま眼科 (阪本)	38-7221
25日(水)	安藤整形外科 (旭二丁目)	33-7500
26日(木)	生駒脳神経クリニック (大津通り)	37-3155
27日(金)	おかにし内科糖尿病・甲状腺クリニック (南原)	38-7211

【午後7時30分以降の診療】

志太・榛原地域救急医療センター ☎054-644-0099

ところ／藤枝市瀬戸新屋 362-1 (県藤枝総合庁舎東側)

診療時間／月～金曜日 午後7時30分～10時

土・日曜日 午後7時30分～翌朝7時

診療科目／月～金曜日 内科・小児科

土・日曜日 内科・小児科または小児科のみ

▶夜間診療時の持ち物：保険証、こども医療費受給者証、後期高齢者医療被保険者証、飲んでいる薬

▶小児科のみの診療日「12月」

診療時間／8日(日)・14日(土)・22日(日)・28日(土) 午後10時～翌朝7時

休日の診療 午前9時～午後5時

とき	当番医院 (所在地) ▶診療科目	電話番号
1日(日)	鈴木内科医院 (川根本町) ▶内科、神経内科	58-3100
8日(日)	すぎもと耳鼻咽喉科クリニック (金谷東一丁目) ▶耳鼻科、アレルギー科	47-3387
15日(日)	高木医院 (川根町身成) ▶内科、小児科	53-3535
22日(日)	金谷眼科 (金谷扇町) ▶眼科	45-0010
29日(日)	家山鈴木医院 (川根町家山) ▶内科、消化器内科	53-2165
30日(月)	平井医院 (金谷本町) ▶内科、消化器内科	46-2236
31日(火)	さくらい整形外科 (金谷根岸町) ▶整形外科、リハビリテーション科	47-1500

島田市休日急患診療所 ☎35-1799

ところ／島田市立総合医療センター別館(1階)

開設日／日曜日、祝日などの休日、12月31日～1月3日

受付時間／午前8時30分～11時30分

午後1時～4時30分

診療科目／内科・小児科(島田市医師会医師による診察)

持ち物／保険証またはマイナンバーカード、こども医療費受給者証、後期高齢者医療被保険者証、お薬手帳、飲んでいる薬
※処方薬は、診療所内での受け取りが可能です。

※熱や咳など風邪症状がある人は、診療所に入る前に必ず電話で連絡してください。

成人健康相談など

種別	ところ	日	時間	相談内容など
食生活相談	保健福祉センター 予防検診室(1階)	4日(水)	9:00～12:00	予約制 健康づくり課 ☎34-3281 ※乳幼児から高齢者まで。
		20日(金)	13:30～16:30	
不妊・不育 専門相談	助産師による電話相談	火曜日	10:00～19:00	県不妊・不育専門相談センター ☎080-3636-3229 ※年末年始・祝日を除く。
		木・土曜日	10:00～15:00	
骨髄バンク ドナー登録	藤枝総合庁舎 別館2階	19日(木)	9:15～11:00	予約制 ※事前に電話でご連絡ください。 中部健康福祉センター 地域医療課 ☎054-644-9273
HIV抗体検査・ 肝炎ウイルス (B・C型)検査・ 梅毒検査	藤枝総合庁舎 別館2階	1日(日)★	13:00～15:00	予約制(匿名・秘密厳守・相談無料) ※事前に電話でご連絡ください。 中部健康福祉センター 地域医療課 ☎054-644-9273 ★クラミジア検査実施日、※HTLV-1検査実施日
		19日(木)※	9:15～11:00	
精神保健福祉 総合相談	中部健康福祉センター (藤枝総合庁舎)	3日(火)	13:15～	予約制(秘密厳守) 中部健康福祉センター 福祉課 ☎054-644-9281 ※こころの健康などに関すること。
	中部健康福祉センター (榛原分庁舎)	5日(木)	13:45～	
	中部健康福祉センター (藤枝総合庁舎)	18日(水)	13:15～	
酒害相談	中部健康福祉センター (藤枝総合庁舎)	18日(水)	13:30～	予約制(秘密厳守) 中部健康福祉センター 福祉課 ☎054-644-9281
依存症相談	精神保健福祉センター (静岡総合庁舎)	5日(木) 9日(月) 19日(木)	13:00～16:00	予約制(秘密厳守) 精神保健福祉センター ☎054-286-9245 ※薬物・アルコール・ギャンブル等への依存。
こころの電話	電話相談のみ	平日 (祝日休み)	8:30～11:45 13:00～16:30	精神保健福祉センター(秘密厳守) ☎054-285-5560
自死遺族相談	精神保健福祉センター (静岡総合庁舎)ほか	平日 (祝日休み)	13:30～16:00	予約制(秘密厳守) ※平日8:30～17:00 の間に事前に電話でご連絡ください。 精神保健福祉センター ☎054-286-9245

子どもの発熱やケガに関する相談

【静岡こども救急電話相談】☎#8000(プッシュ回線)
 専門家である看護師や小児科医がアドバイスします。
 対象/おおむね15歳まで
 相談時間/24時間

医療情報検索サイト

▶県内の医療機関や休日・夜間当番医の検索ができます。
 電話でご確認の上、受診してください。

医療情報ネット(全国版)➡



【市の人口】 ☎市民課 ☎ 36-7194

令和6年10月31日現在
 総人口:9万4,896人(-15)
 ♂4万6,494人(-1) ♀4万8,402人(-14)
 世帯数:3万9,616世帯(+43)
 ※外国人を含む。
 ※()内の数値は前月比。

【市内の交通事故状況】 ☎生活安心課 ☎ 36-7144

令和6年10月31日現在
 人身事故:302件(-50件)
 死者:4人(+2人) 負傷者:398人(-52人)
 ※数値は累計(暫定値)。
 ※()内の数値は前年・同月比。

【女性】 ☎市民協働課 ☎ 36-7121
 ところ/市役所本庁舎 ミーティングルーム 102
 ※市役所本庁舎 ミーティングルーム 101

女性相談(要予約) 6日(金)・20日(金)※ 13:00~17:00

※DV相談は、子育て応援課で随時受け付けています。詳しくは、21ページのQRからホームページをご覧ください。

【献血】 ☎福祉課 ☎ 36-7407
 ところ/プラザおおるり 玄関前広場

献血	24日(火)	13:30~16:00
----	--------	-------------

【産業】 ☎島田商工会議所 ☎ 37-7155
 ところ/島田商工会議所 (秘密厳守・予約制)

金融相談	4日(水)	13:00~16:00
事業承継相談	19日(木)	9:00~16:00
発明・特許相談	16日(月)	13:30~16:00
事業継続力強化計画相談	10日(火)	14:00~16:00
経営相談	11日(水) 25日(水)	13:00~17:00

【税金・保険料】 納期限

固定資産税・都市計画税(第4期) 国民健康保険税(第6期)	1月6日(月)
----------------------------------	---------

【同報無線 自動電話応答】 ☎危機管理課 ☎ 36-7143

放送内容を電話で聴けます ☎ 37-5600
 ※放送後 24 時間以内。

ええ A Shimada

シマダのココが好き!
 みんな人情味があっ
 てってええじゃん!



なかしまおさむ
 会長 中島修さん

毎年10月に開催されるしまだ大井川マラソン。稲荷町神明宮屋台保存会しんめいぐうは横断幕を作り、太鼓演奏などでランナーを応援しています。「2014年からマラソン大会の応援を始めました。元々は地域を盛り上げようと設立した団体ですが『町内がコースになっているのならやろう』と横断幕を自作し、太鼓演奏や給水を行っています。今ではランナーから『毎年恒例の太鼓』、『いつもありがとう』と言われ、名物になっていることが励みになっています」

もっと島田が好きになる!
 地元のヒト・モノ・コト情報



FM島田(76.5MHz) でも情報を発信中!

☎広報プロモーション課 ☎ 36-7118

マラソンランナーに認知された
 稲荷町応援団



12月 便利帳

市ホームページ▶



年間を通して、定期的に実施する相談窓口については、市ホームページをご覧ください。

【市民無料相談】☎生活安心課 ☎36-7153
 ところ／市役所生活安心課 (本庁舎1階) 市民相談係
 金谷南地域交流センター (*) 川根地区センター (◆)

消費生活相談	月～金曜日	9:00～12:00 (受付:11時まで) 13:00～16:00 (受付:15時まで)
一般相談 (離婚・相続など)		
弁護士一般相談 (☆要事前相談)	4日(水) 18日(水)	13:30～15:30
司法書士相談 (要予約)	11日(水)	13:30～15:30
司法書士相談 (要予約) (川根)	4日(水)◆	13:30～16:00
弁護士多重債務相談 (☆要事前相談)	20日(金)	13:30～15:30
交通事故弁護士相談 (☆要事前相談)	25日(水)	13:30～15:30
行政相談委員相談	19日(水)	13:30～16:00
行政相談委員相談 (川根)	4日(水)◆	13:30～16:00
人権擁護委員相談	3日(火)・10日(火)・ 24日(火)	13:30～16:00
人権擁護委員相談 (川根)	4日(水)◆	13:30～16:00
税理士相談 (要予約)	9日(月)	13:30～15:00
税理士相談 (要予約) (金谷南)	11日(水)*	13:30～15:00
社会保険労務士相談 (要予約)	12日(水)	13:30～16:00
宅建相談 (要予約) (不動産取引・賃貸)	19日(水)	13:30～15:30
土地家屋調査士相談	26日(水)	13:30～15:30

☆事前に一般相談を受けた後、各相談予約を入れます。

【水道修理当番店など】
 ※ご自宅の給水地区をご確認の上、お問い合わせください。

とき	業者名 (住所)	電話番号
島田市水道課 ☎35-2107 (給水区域が島田地区の人)		
1日(日)	㈱太田(阪本)	38-1511
7日(土)	浜建工業(三ッ合町)	36-9221
8日(日)	㈱松本興管(横井四丁目)	35-2213
14日(土)	(有)佐藤設備(御飯屋町)	36-2200
15日(日)	(有)常盤商会(宝来町)	37-2722
21日(土)	㈱五光設備(野田)	35-0519
22日(日)	P.S工業(三ッ合町)	37-3157
28日(土)	(有)園田設備(東光寺)	36-1407
29日(日)	朝日設備(㈱)稲荷三丁目)	36-2816
30日(月)	㈱太田(阪本)	38-1511
31日(火)	㈱杉本電設(阪本)	38-0160
大井上水道企業団 ☎46-4130 (給水区域が金谷地区の人)		
1日(日)～7日(土) 31日(火)	(有)北榛設備(島)	46-1531
8日(日)～14日(土)	森下商事(㈱) (金谷栄町)	46-2121
15日(日)～21日(土)	(有)カコムラ(牛尾)	46-2735
22日(日) ～28日(土)	(有)牧野設備(金谷栄町)	46-2618
29日(日)	協和水道(㈱) (金谷田町)	45-3813
30日(月)	(㈱)増商(金谷東一丁目)	45-2145
川根支所 ☎53-4583 (給水区域が川根地区の人)		

e スポーツ体験会

プロの e スポーツゲームによる指導の下「太鼓の達人 ドンダフルフェスティバル」「GO VACATION」の 2 種類のゲームを体験してみませんか。

とき／12月26日(休) 午前10時～正午

ところ／プラザおおるり e スポーツルーム(1階)

対象／市内在住の65歳以上で興味のある人

定員／12人(先着順)

料金／無料

持ち物／眼鏡(必要な人)、飲み物、室内履き

申し込み／12月20日(金)までに、電話で包括ケア推進課へ



ひじきの五目いり煮

【協力】島田市健康づくり食生活推進協議会

今月は「ひじきの五目いり煮」を紹介します。栄養満点のひじきとレンコンの食感を楽しめる一品です。

【材料】4人分(1人あたり 約 127kcal)

- | | | | |
|----------|-----|---------|--------|
| ●ひじき(乾燥) | 20g | ●サヤインゲン | 20本 |
| ●鶏ささみ | 80g | ●だし汁 | 2カップ |
| ●油揚げ | 2枚 | ●砂糖 | 大さじ1.5 |
| ●ゴボウ | 40g | ●しょうゆ | 大さじ1.5 |
| ●レンコン | 40g | ●いりごま | 適量 |
| ●ニンジン | 40g | | |

- ①ひじきは水から茹でて、ひと煮立ちさせる。ザルに上げて水洗いし、水気を切る。
- ②鶏肉は一口大のそぎ切りにし、ニンジンはさがきにする。
- ③油揚げは熱湯をかけて油抜きをし、食べやすい大きさに切る。
- ④ゴボウは皮をこそぎ、さがきにする。レンコンは皮をむいて薄切りにする。共に酢を少々入れた熱湯でさっと茹で、水気を切る。
- ⑤サヤインゲンは筋を取り、茹でて2cmに切る。
- ⑥鍋に①～④とだし汁を入れ、中火で10分煮る。
- ⑦⑤を⑥に加え、さらに5分煮る。⑤を入れたら火を止めて、しばらく置いて味を染み込ませる。
- ⑧器に盛り、ゴマを振る。

【高齢者相談】☎・ところ／各高齢者あんしんセンター(地域包括支援センター)

月～金曜日(祝日は除く)	8:30～17:15
高齢者あんしんセンター 第一 老人保健施設「アポロン」内	☎ 33-0882
高齢者あんしんセンター 第二 市役所本庁舎内(1階)	☎ 34-3240
高齢者あんしんセンター 六合 六合公民館「ロクティ」内	☎ 32-9699
高齢者あんしんセンター 初倉 初倉地域総合センター「くらら」内	☎ 30-0617
高齢者あんしんセンター 金谷 金谷地区生活交流拠点施設「かなうえる」内	☎ 45-5610
高齢者あんしんセンター 川根 ウエルシア島田川根店 横	☎ 58-0321

広報しまだをもっと手軽に「Catalog Pocket」



広報しまだ電子版の多言語翻訳や音声読み上げなどが可能です。※通信料は利用者負担。





市政羅針盤

染谷絹代市長が自ら、市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。☎秘書課 ☎36-7117

今月のテーマ 公共施設等の総合管理とこのまちの未来を見据えて

■ 公共施設の現状と自治体の課題

本市が保有する公共施設などは、高度経済成長期以降に集中して整備された施設が多く、その半数以上が建築後30年以上経過し、近い将来、大規模改修や建替えなどが必要になっています。今後、これらの公共施設などが一斉に更新時期を迎えるにあたり、少子高齢化や厳しい財政状況を踏まえながら、どのように維持・管理し、適正配置につなげていけばよいのか。市民の皆さまに実態を知っていただきたいと思い、今月のテーマといたします。

学校や病院といった公共施設などの多くは、1950年代後半以降の高度経済成長期に集中して整備されました(道路や橋りょうなどの「インフラ」も同様)。それから数十年が経過し、公共施設などの多くが大規模改修や建替えといった『更新』が必要な時期を迎えつつあり、多額の出費が予想されています。さらにこれらの施設は建築時期が集中しているため、当然、更新時期も集中することになります。国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、日本は、今後半世紀にわたり人口減少が続きます。公共施設などは総人口の増加に合わせて整備されてきました。今後、人口減少に伴い、公共施設など全体に対するニーズが減少し、保有量が過剰な状況になると考えられます。国や自治体はこれを戦略的に解消しなければなりません。

■ 社会の変化と未来を見据えた連携

さらに、世界でも有数の高齢社会となっている日本は、医療・介護・福祉など(民生費)に係る費用が急激に増大しています。本市の場合、令和6年度一般会計予算に占める民生費の割合は35.4%(147億7,450万円)であり、年々上昇しています。一方で、生産年齢人口が減少していくという経済活動の基盤から見ても、全ての施設の更新経費をねん出できる財政状況にないというのが一般的な見解であります。公共施設など行政サービスは、税金で賄われていることから、それらの多くを求めることはその分税金の負担が増えることでもあります。次世代に過度な負担を強いることなく、ニーズに見合った行政サービスを将来にわたり安定的に提供し続けることが必要です。こうした状況を踏まえ、本市では「公共施設等総合管理計画」をまとめ、公共施設の現状や課題を「見える化」しています。

① 10年後には、建築後30年以上となる施設が全体の7割にのぼること

- ② 合併前に整備した集会施設が、他地域と比較して突出している地域があること
- ③ 利用者がほとんどいない文化施設における利用者1人当たりの公費の多さ
- ④ 民有地に整備された施設に支払われている賃借料の多さ
- ⑤ 現在の公共施設を今後40年間維持・更新していくために必要な費用と、現在、公共施設に充てている費用との差額が年間15億円以上になること(今後約40年間で600億円)

将来的にこれらの課題を解決するためには、公共施設などの長寿命化を図りつつ、質・量の両面で適正化を図ったうえで、毎年度の管理費の適正化に取り組む必要があります。さらには、民間の活力を活かすことも大事で、すでに保守管理や定期的な巡回点検・軽微な修繕を民間に行って民間活力を活用したかなうえるもらう「公共施設包括管理業務委託」や道路、公園などの街灯のLED化などを民間と連携して進めています。



民間活力を活用したかなうえるもらう「公共施設包括管理業務委託」や道路、公園などの街灯のLED化などを民間と連携して進めています。

■ 本市が目指す今後の取り組み

このように、公共施設などの総合管理計画を着実に遂行していくとともに、一方で、人口減少と地域経済縮小の負のスパイラルに陥ることなく、地域資源を最大限活用して「稼ぐ力」や「地域価値」の向上を図ることも必要です。本市の「稼ぐ力」を育むことで、まちのにぎわいや活気を生み出し、民間投資の喚起や所得・雇用の増加などにつなげることでと考えています。そのためには、行政のみならず、地域住民や地元企業、まちづくり会社、商店街などの民間団体が自ら考え取り組み、それぞれの役割を担いながら連携していかなければなりません。理念だけでは結果はついて来ません。

老朽化が深刻だった島田市立総合医療センター、市役所庁舎、島田第四・第一小学校などの大規模事業が一段落しましたので、今後は企業誘致、観光、移住・定住、ふるさと納税など「稼ぐまち」を実感していただけるよう、民間団体・事業者とも連携して意欲と熱意をもってまい進してまいります。



企業誘致した金谷地区の工場

地域で子育てを見守り、親たちの居場所を作りたい――

島田第一中学校で開かれる子育て広場「ぐう・ちよき・ばあ」。運営者で、市ペアレントサポーターの藤田さんは、子どもの成長とともに、育児に奮闘する親たちを見守ります。

【子育てに悩む親との出会い】
藤田さんは、17年前にぐう・ちよき・ばあを立ち上げました。それまでの経験が、子育て支援活動の原点になったと話します。

「長らく教育関係の仕事に携わっていたことで、多くの子どもや、保護者と関わる機会がありました。ある時、小学生の子を持つ親から、子育ての悩みを相談されました。『仕事の都合で幼い時に、手を掛けてあげることができず、今でも子どもの心が見えない』と涙ながらに話すお母さん。その時、同じような思いをしている親たちの助けになれないかと感じました」



【偶然見つけた新天地】
悩める親たちを支えたいという思いから、早期退職した藤田さん。子育て広場と出会った頃を振り返ります。

「ママたちに寄り添いたいと思って、自宅に居ては何もできないですよ。活動の場を探し歩いていたら、子育て広場と出会いました。会場ではママたちが集い、子どもたちがのびのびと遊ぶ。その様子を見てみると『ここで活動してみたい』という思い



島田市ペアレントサポーター
ふじたかずこ
藤田和子さん(三ッ合町)

が込み上げ、自ら希望し運営者である子育てサポーター（現・ペアレントサポーター）になりました。当時、会場はプラザおおるりだけでしたが、活動を続けていると『中学校でもやったらおもしろいの

では』と新たな構想も思い描くようになりまし。幸い、その頃は、開催する会場を増やしていたさなか。市に相談し、中学校でもやってみようになつてぐう・ちよき・ばあが誕生しました」

【地域の中で子育てする意味】
「ぐう・ちよき・ばあでは、子どもを遊ばせると同時に、親が悩みや情報を共有することも大切になっています。子育てに追われるパパ・ママにとって大人同士の会話は、束の間の息抜きになっているのではないのでしょうか。また、我が子と触れ合う親やその子どもの姿は、思春期を迎えた中学生に優しさや、人をいとおしむ心を芽生えさせます。活動の様子を廊下から伺う生徒たちは、いつもとってもいい笑顔ですからね。今後、大人になる中学生が、身近な子どもたちに対して、見守る気持ちを持つてくれるとうれしいです。

『困った時には、助けてくれる人がいる。だから一人で悩まないで』。いつもパパやママに向けて発信している言葉です。このまちには、子育てを応援してくれる人がたくさん。だから周りのいろいろな人を頼って良いんです。子育ては一人じゃないですからね」
子育て世帯と地域をつなぐサポーターとして活躍する藤田さん。その優しい笑顔でパパ・ママを見守り続けます。

子育て広場に
参加した親子と
ふれあう藤田さん



Shimadajin File #153

Story 島田人